

老師敬服

2019年日本選手権

開催時期:6月30日(日)

エントリー方法:当日受付(希望者多数の場合当日抽選)

エントリー料金:500円

定員:25名(5×5卓)

受付時間:6月30日(日)13:00~13:15

開催時間:最大3ラウンド+決勝RD/4時間以上:1RD60分)

トーナメントルール

■使用セット

- ・老師敬服(通常版)を使用する。
KickStarter版に入っている、老師・奥義・弟子は使用しない。

■参加人数とラウンド数

- ・《参加人数》
1卓5人を基本とする。端数が出る場合、下位卓を1卓4人にする
ことで調整する。
- ・《ラウンド数》
以下に従い、参加人数によって規定のラウンド数をスイス式組み合
わせで行う。
12人以下:2ラウンド
13~25人:3ラウンド

■ラウンドでの勝ち点と組み合わせ

- ・ラウンドごとに各卓での順位でマッチポイント(ラウンド勝ち点)を
与えます。
1位10pt
2位6pt
3位4pt
4位2pt
5位0pt(5人卓のみ/4人卓でも点数調整はない)
- ・各ゲームで同点の場合はルールに従って、敬服済みトークンの数
が多いプレイヤーがより上位となる。
それも同じ場合は、最終ラウンドで手番が後ろのプレイヤーを上位
とする。
- ・次ラウンドは勝ち点(pt)合計の上位から上位テーブルに、席順はラン
ダムに座っていく。

■勝敗

- ・トーナメントは規程のラウンドを行って、最後に勝ち点の合計の多い
上位5名による決勝戦を行う。

■進行

- ・制限時間は設けないが、1試合1時間以内をプレイ時間の目安とする。
ペースがそれよりも遅いとジャッジが判断した場合、プレイの催促を
行う場合がある。
- ・プレイに関しては、コストの支払いなどを明確に行い、敬服を行う際
も前のプレイヤーが敬服を実行するかどうか確認した上で行う。
- ・予選ラウンドでは、席順および使用する老師をランダムに決定する。
- ・予選ラウンドで使用する奥義は、毎ラウンド、ジャッジの発表する規
定の奥義をすべてのテーブルで使用する。(A/B/Cより3枚ずつ使用
します。)

■ラウンドのタイブレーカー

- ・マッチポイント(ラウンド勝ち点)のタイブレーカーは、累計勝利点
が多いほうを上位とする。それも同じ場合は、直前のラウンドの順位
が上位のプレイヤーをより上位とする。それも同じ場合はさらにさか
のぼって上位を決める。その上で、すべてのラウンドの成績が同じ場
合は抽選とする。

■インテンショナルドロロー・棄権

- ・棄権意思がある場合は、各ラウンドの結果報告の際に申し出ること
で、次回ラウンド以降を棄権できる。

■決勝

- ・予選ラウンド上位者より順に、「使用する老師」と「手番順」を選ぶ。
- ・奥義はA/B/Cより3枚ずつランダムに選ぶ。
- ・同点の場合は予選の勝敗のルールに従い、上位を決める。